

職場等で受診する機会のない方へ

40歳未満で特定健診の対象でない方

など

検査項目 身体測定 血圧測定 尿検査
心電図 胸部のレントゲン
血液検査 視力・聴力検査

金額 8,400円

実施日 平日 13:30 要予約
お気軽にお尋ねください。

レディースドック

50歳以下の方にお勧め

【10,500円】

- * 乳がん検診
乳腺触診・マンモグラフィ
- * 子宮がん検診
内診・子宮頸部の細胞診

50歳以上の方にお勧め

【13,900円】

- * 乳がん検診
乳腺触診・マンモグラフィ
- * 子宮がん検診
内診・子宮頸部の細胞診
- * 骨粗鬆症予防健診
超音波骨密度検査

検査は月・水・金曜日13:30 予約制です

健診センターからのご案内

- * 人間ドック 月・火・木の実施日
- * センター健診 (市の情報誌をご覧ください)
- * 健康教室 第2金曜日
(予約不要・無料です)

健診に関するお問合せ・予約は
下記までご連絡下さい。

健診センター 0940-37-0007

健診だより

宗像医師会病院
健診センター

Vol.5

ご存知ですか

受けていますか？乳がん検診・・・視触診だけでは不十分

検査法の評価結果

(1)視触診

視触診単独による乳がん検診を評価した無作為比較対照試験は現在までありません。わが国で行われた症例対照研究では、乳がん死亡の減少は認められませんでした。したがって、現在のところ、検診による乳がんの死亡率減少効果がないとする相応の根拠があるとされています。

(2)マンモグラフィ

マンモグラフィの無作為比較対照試験はわが国では行われていませんが、1960年代以来、米国をはじめとしていくつかの国で行われてきました。2001年の久道班報告書では、50歳以上では死亡率減少効果が平均で23%と、統計的有意であり、また40~49歳では16%であったとしています。

(3)超音波検査

超音波検査は、乳がんの臨床において有用な検査ですが、現在のところ、超音波検診による乳がんの死亡率減少効果について根拠となる報告はなされていません。

視触診とマンモグラフィ併用による乳がん検診 (50歳以上)

検診による死亡減少効果があるとする、十分な証拠があります。

視触診とマンモグラフィの併用による乳がん検診 (40歳代)

検診による死亡率減少効果があるとする、相応の証拠があります。

視触診単独による乳がん検診 (50歳以上)

検診による死亡率減少効果がないとする、相応の証拠があります。

セルフチェックポイント

月に一度セルフチェックの習慣を！



脳血管ドック (単独)

MRIが新しくなりました

検査時のノイズが軽減され、
画像もより鮮明になりました。

検査項目 身体測定、視力・聴力検査、血圧測定、
血液検査、尿検査、心電図、胸部レントゲン、
頭部MRI・MRA、頸動脈エコー検査、
ABI検査、内科診察

金額 35,000円

検査日 月・木・金 13:15開始

予約制です

検査終了後、その日のうちに医師より

結果について説明があります。

ご不安なことや不明な点は

直接ご相談下さい。

健康教室より



健診センターでは、毎月テーマを決め、
医師らによる教室を開いています。

4月は生活習慣病を予防する運動療法
(有酸素運動)の教室を運動療法士が
行いました。

『運動不足・体質改善のために、ウォーキングが適しています。大事なことは、いきなり運動をするのではなく、準備期間を設けて備える(日常生活で爪先立ちなどを継続して行い、怪我の予防を行う)ことと、目的に合った運動量をやきつい状態に留めて無理なく行い継続することです。』

ウォーキングに適した歩き方・呼吸方法や、タオルギャザー(椅子に腰掛けた状態で床にタオルを敷いて、足の指だけでタオルを引き寄せる)の紹介、更に慣れてきたら、タオルに負荷(おもりを乗せる)をかけて行う方法などの話が時折笑いを交えて行われました。

今後の予定 6月8日(金)動脈硬化のお話

7月13日(金)運動療法のお話など

センター長編集後記(平成24年6月号)

この冬は、なにか異常に長く感じ、その分春はあっという間に過ぎ去ろうとしている気がします。

3月になっても厳しい寒波が到来し、桜は開花宣言されたと思ったら満開となり、4月24日には全国的に暑く、

大分県日出町では真夏日を記録・・・なんじゃこりや・・・という感じです。おかしいのは気候だけではなく、

日本はいったいどうなってしまうのだろうと国民を不安に落とし入れる政治、原発再稼働問題、AIJ投資顧問の

年金消失問題、飲酒運転や引ったくり事件は後を絶たず、発砲事件もいたるところで起こり・・・いったい安全な場所はあるのか？何を信用すればいいのか？日本人としての

誇りはもはや消え去ってしまったのか？・・・

そのようなことを毎日苦悩しながらも、少しでもみなさんに健康であることの意義が伝わればと思う今日この頃です。

スタッフ紹介 放射線技師



健診センターでは、マンモグラフィは女性技師が撮影しています。マンモグラフィは、受診者の方の不安や緊張が大きな検査だと思えます。良いマンモグラフィを得るためには、乳房を圧迫することは必要なことですので、受診者の方の理解と協力のもと、私たちも、受診者の方には少しでもリラックスしていただけるように心がけながら、おこなっています。皆さま、ぜひマンモグラフィを受診ください。

